OECD
国際成人力調査
PIAAC

Programme for the International Assessment of Adult Competencies

PIAACに関する情報は国立教育政策研究所のホームページでも確認できます。

http://www.nier.go.jp

「PIAAC」とは

PIAAC（ピアック）は、OECD（経済協力開発機構）が進める、新しい国際比較調査で、「国際成人力調査」と翻訳されています。

この調査は、**各国の成人が日常生活や職場で必要とされる技能（「成人力」）をどの程度持っているかを調べるもの**で、日本を含む26か国がこの調査に参加しているほか、多くの国が今後の参加の意向を示しています。

日本では、文部科学省の国立教育政策研究所が調査実施の責任機関となっています。

「成人力」とは

知識をどの程度持っているかではなく、**課題を見つけて考える力や、知識や情報を活用して課題を解決する力など、実社会で生きていく上での総合的な力**のことを「成人力」と呼んでいます。

調査の目的

PIAAC（ピアック）は、次の４つの目的で調査を実施し、国や企業が「成人力」を養うための人材育成の方法を考える際のデータを提供します。

1. 各国の成人が「成人力」をどの程度持っているかを把握すること
2. 「成人力」の程度が、例えば雇用状況や生涯学習への参加の状況など、個人の生き方に対してどのような影響を与えるのか、また、国の経済成長など社会全体にどの程度影響するかを検証すること
3. 現在の教育訓練の制度が、「成人力」を身につける上でどの程度の効果をあげているのかを検証すること
4. 学校教育、生涯学習や職業訓練などの分野でどのような政策的な工夫をすることが「成人力」の向上につながるのかを明確にすること

調査対象者はどのような人？

住民基本台帳から**無作為に抽出された、日本国在住の16歳以上65歳以下の男女個人**が対象です。

（未成年の対象者については保護者の同意を得た上で調査を実施します。）

調査はどのようにして行われるの？

① 対象者へ依頼状郵送

② 調査員が訪問し、日程調整

③ 対象者が指定した調査日に調査を実施

①対象者として選ばれた方には、調査への協力をお願いする文書をあらかじめ送ります。

②その後、**調査員（※）が自宅を訪問し、調査を実施する日時を調整**します。調査は自宅で実施するか、または、希望があれば自宅外で実施することもできます。

③約束の調査実施日時には、**調査員が調査対象者と１対１で調査を実施**します。

※調査員とは

自宅に訪問する「調査員」は、専門の訓練を受けた訪問調査のプロフェッショナルです。調査に関する知識はもとより、個人情報の管理等の研修を受けた調査員が伺います。

調査の結果はどのように活用されるの？

これほど参加国が多い大規模な「成人力」に関する調査はPIAAC（ピアック）が初めてです。したがって、今回の調査から得られるデータの一つ一つがすべて**「成人力」についての日本の現状を知る上での貴重な資料**になります。また、国際比較調査の中で他の国と比較することで、**日本のシステムのどこが優れていて、どのような点を改善すべきなのか**についての情報を得ることができます。

これらの情報は、**企業内訓練や職場外での職業訓練、様々な機関での成人教育、あるいは学校教育など、幅広い分野で「成人力」を高めるためのより効果的な政策立案に活用**されます。

プライバシーは厳重に守られます

調査結果はすべて統計的に処理されるため、個人が特定される形で結果が公表されることはありません。

なお、調査により集められた個人情報は漏れることのないよう厳重に管理されます。また、他の目的に使用されることもありません。

「成人力」の調査とは、どのような内容なの？

日常生活の様々な場面で、文章や図などの形で提供された情報を理解し、課題の解決に活用する力を測定します。

具体的には、**「読解力」「数的思考力」「ＩＴを活用した問題解決能力」**の３分野についての調査を行います。

また、対象者本人について尋ねる**「属性調査」**も併せて行います。

読　解　力
数的思考力
調査内容の構成
ITを活用した問題解決能力
属性調査

調査方法… 属性調査は、調査員の質問に回答する面接方式で実施します。

他の3分野の調査は、対象者が自ら調査員が持参するパソコンに回答を入力するか、または、紙版の調査票に筆記で回答する方式で実施します。（紙版で実施する場合にはITを活用した問題解決能力についての調査は行ないません。）

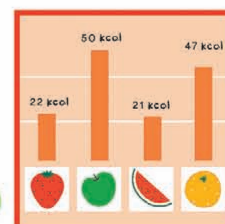
読　解　力

文章や図表を理解し、評価し、活用する力

（例）
- ホテルなどにある電話のかけ方の説明を読んで、指定された相手に電話をかけるにはどのように操作したらよいかを答える
- 図書館の蔵書検索システムを使って、指定された条件に合う本を選ぶ
- 商品の取扱説明書を読み、問題が起きた時の解決方法を答える

数的思考力

数的な情報を活用し、解釈し、伝達する力

（例）
- 食品の成分表示を見て、許容摂取量を答える
- 商品の生産量についての表をグラフにする
- 作成中の伝票を見て、商品の売上げ金額を答える

ITを活用した問題解決能力

コンピューターやウェブ等を使用して必要な情報を収集し、評価し、他の人とコミュニケーションをし、与えられた課題を解決する力

（例）

- 指定された条件を満たす商品をインターネットで購入する
- 複数の人のスケジュールを調整したうえで、インターネットでイベントのチケットを予約する
- 表計算ソフトで作成された名簿を用いて、条件を満たす人のリストを作成した上で、そのリストをメールで送信する

※ 調査専用のソフトウェアを使用するため、上記のような問題を解いても実際に金銭を請求されることはありません。

属性調査

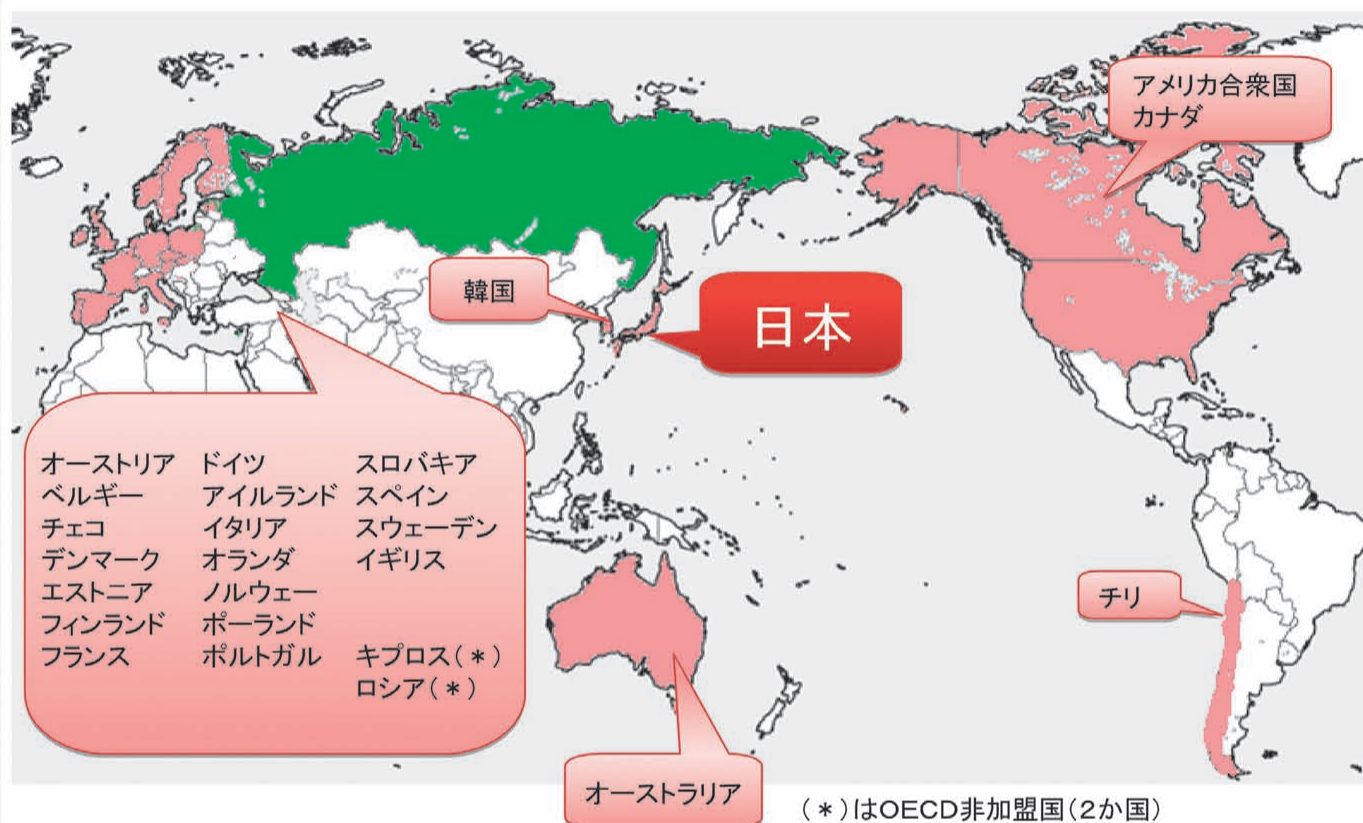
対象者本人に関する質問

「成人力」に影響を及ぼす要因が何か、また、「成人力」の差が個人にとってどのような影響を及ぼすのかについて検証するため、調査の始めに対象者本人について尋ねます。

例えば学歴、職歴、収入、学習活動への参加状況などについて尋ねます。

PIAAC（ピアック）はどのようなスケジュールで実施されるの？

住民基本台帳から無作為に抽出された日本の成人を代表する5,000人を対象に調査を実施します。

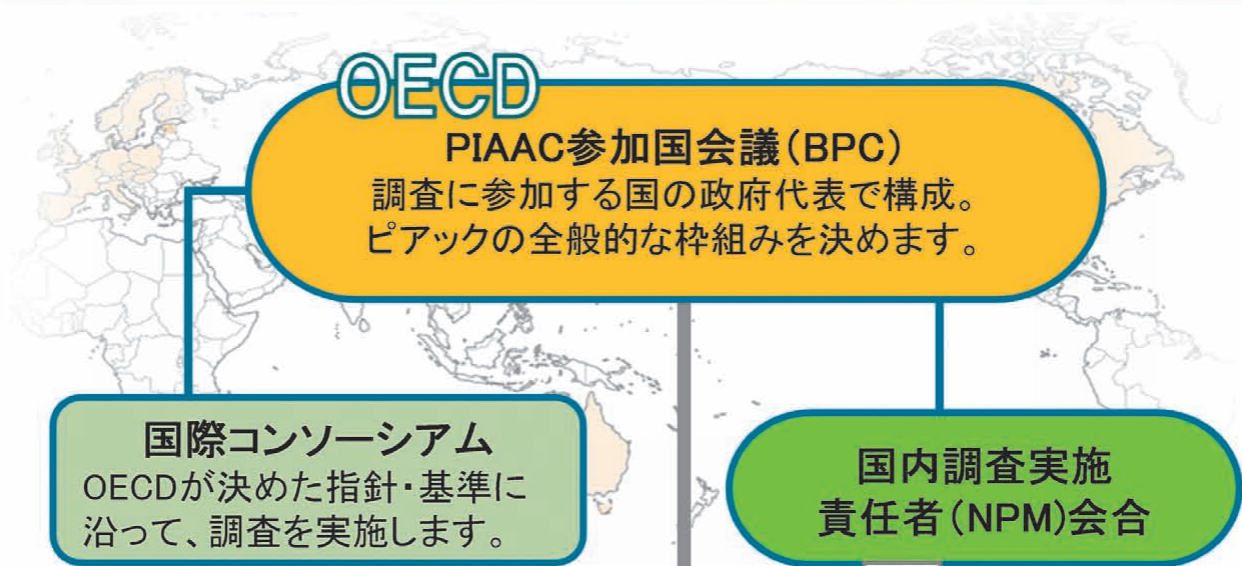
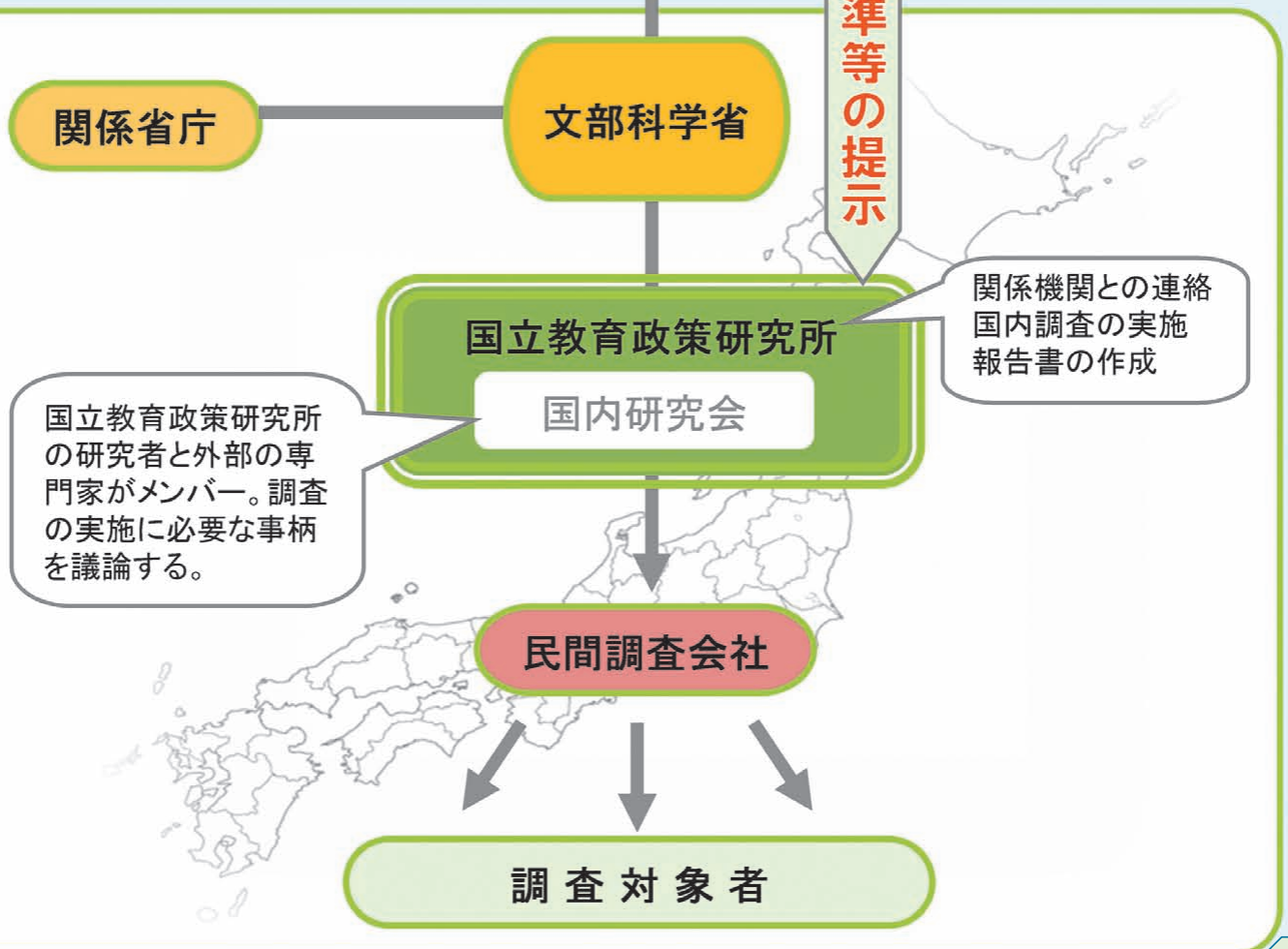
PIAAC(ピアック)はどの国で実施されるの？

「OECD」とは

経済、社会など幅広い分野について議論する国際機関です。

教育の分野では、1980年代後半から、各国の教育制度や政策を様々な側面から比較する様々な調査を行っており、**15歳の生徒を対象とした学習到達度調査(PISA)もOECDが実施している調査の一つ**です。

現在(平成23年1月)、日本のほか、アメリカ、イギリス、イタリア、オーストラリア、カナダ、韓国、スペイン、ドイツ、フランス等、全部で34 か国が加盟しています。

(参考)OECDホームページ：http://www.oecd.org

PIAAC（ピアック）調査はどのような仕組みで実施されるの？

～ 国立教育政策研究所 ～

教育政策に関する総合的な研究を行う文部科学省の所轄機関です。
ホームページ：http://www.nier.go.jp
メールアドレス：piaac@nier.go.jp

～ 文部科学省 ～

ホームページ：http://www.mext.go.jp